



がん治療中の女性に医療用ウィッグをお贈りします ～看護学生さんからのヘア・ドネーション(髪の毛の寄付)による医療用ウィッグです～

NPO法人キャンサーリボンズは、P&Gパンテーンと共同で、がん治療中の女性を支援する「キレイの力」プロジェクトを行っています。このプロジェクトではがん治療に伴う最も大きな苦痛の一つである「治療に伴う脱毛」に悩む女性へ、医療用ウィッグをお贈りしています。

今回は、パンテーン(ヘアケア製品)の収益金の一部と、その他の企業や一般の方からのご寄付を活用させていただき10名の女性にウィッグをお贈りできることになりました。お贈りするウィッグには、看護学生さんが半年間大切にパンテーンでケアをし、寄付してくれた髪も使用しています。

皆様が少しでも自分らしく、笑顔のある明るい生活をお送りいただけるよう、「キレイの力」をお届けします。

■ 募集要項 ■

- ・女性 10名(キャンサーリボンズHPでの募集人数です)
 - ・年齢、がん種は問いません。
 - ・これから治療による脱毛が予想される方、または既に脱毛されている方。
 - ・使用のご意見、ご感想をお聞きするアンケートなどにご協力いただける方。
(今後の活動の参考として活用させていただきます。個別に取材へのご協力をご相談する場合がございます。)
- ※現在ウィッグをお持ちでない方へお届けするために、すでにウィッグをお持ちの方の応募はご遠慮いただけますと幸いです。
- ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます、ご容赦ください。

■ ウィッグご試着・お渡しについて ■

- ・スヴェンソンの店舗へは、ご試着日とお渡し日の計2回お越しいただきます。
 - ・ヘアスタイルは「キレイの力」プロジェクトの商品ラインナップからお選びいただけます。
- ※ウィッグお渡し後のクリーニングなどのメンテナンス費用はご自身でご負担いただきます。
(月々の美容院代程度が目安ですが、ウィッグの使用頻度によって変わります。)
- スヴェンソンの店舗までの交通費はご負担をお願いいたします。

<スヴェンソン「キレイの力」プロジェクト 対応店舗>

<http://www.katsura-ladys.com/svenson/storelist.html>

- ・ウィッグはご試着後、お渡しまでには10日間ほどお時間をいただいております。予めご了承ください。
- ・病院・ご自宅への出張サービス(ご試着・お渡し)はお受けできません。

ご試着・お渡し期間 : 11月上旬 ~ 11月30日(金)

(「キレイの力」プロジェクトに関するスヴェンソンへの直接のご連絡・お問い合わせはご遠慮願います。)

山崎多賀子

(乳がん体験者/美容ジャーナリスト/
キャンサーリボンズ理事)

あって当然の髪が全部抜けてしまう……。健康なときは考えたこともないショッキングな現実を突きつけられる、抗がん剤治療。ふたたび髪が生え揃うまでの間、外出時のウィッグは必需品です。でも、髪って、あればいいものではない。不自然だったり、ファッション性のかけらもない髪で人前に出たくはありません。だから私は、とってもしっかりヘアスタイルにカットしてもらったウィッグを手にしたとき、とても嬉しかった。大丈夫だって思えた。それをみんなに見せたくて、元気なときはメイクもきれいにし、色々なところに出かけていきました。ウィッグが社会と自分をつなぐ役目してくれたのです。

やまさき たかこ スキンケアからメイク、健康・メンタル美容まで幅広い分野で取材を続ける。著書に「キレイに治す乳がん」(文芸)など

■ 申込締切 ■ 2012年11月9日(金) 「キレイの力」プロジェクト事務局 必着

必要事項、詳しい申し込み方法については裏面をご確認ください。

◆「キレイの力」プロジェクトメンバー

(NPO法人の理事・委員、P&Gパンテーンなどで構成)
佐藤禮子(兵庫医療大学副学長) 岡山慶子(キャンサーリボンズ副理事長)
小松浩子(慶應義塾大学看護医療学部教授) 筒井優子(P&Gパンテーン)
廣瀬瑞穂(キャンサーリボンズ委員) 望月真弓(慶應義塾大学薬学部教授)
山崎多賀子(キャンサーリボンズ理事・美容ジャーナリスト)

- ◆主催(企画・運営) NPO法人キャンサーリボンズ/P&Gパンテーン
- ◆寄付 P&Gパンテーン/三井住友海上あいおい生命保険株式会社
- ◆ウィッグ製作 株式会社スヴェンソン

